
株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、当社グループの2020年第2四半期連結累計期間(2020年1月1日から2020年6月30日まで)の事業概況をご報告申し上げます。

当期間においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で国内景気は厳しい状況となりましたが、IT投資分野では生産性向上、コスト削減に加えてテレワークの導入に伴うニーズが高まりました。当社グループでは、テレワークの導入を急がれるお客様への積極的な提案活動などを通して、お客様の事業活動をサポートしました。

この結果、売上高は、4,329億43百万円(前年同期比3.8%減)となりました。利益につきましては、営業利益303億10百万円(前年同期比10.5%減)、経常利益309億63百万円(前年同期比10.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益207億89百万円(前年同期比11.6%減)となりました。

通期につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大は未だ収束が見えない状況ですが、コロナ禍後に向けた事業活動に必要なIT投資が行われると予想されます。このような環境下において、お客様の「オフィスまるごと」様々な課題を解決しご満足いただけるソリューション提案をさらに強化してまいります。

当社グループでは今後も「ミッションステートメント」の具現化に努め、皆様の信頼に応えられるよう経営改革を進めてまいります。

株主の皆様にはより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2020年9月

代表取締役社長 大塚 裕司